

(様式第2号)

パブリックコメント実施結果

件 名 第3期宍粟市子ども・子育て支援事業計画（案）に関するパブリックコメント

担当課 健康福祉部子育て支援課

意見の募集期間 令和6年12月9日から令和7年1月15日まで

意見提出者数 1人（応募フォーム1人）

意見提出件数 3件

意見の概要と市の考え方

反映区分	A：計画等に反映させるもの	0件
	B：計画等に反映済みのもの	0件
	C：今後の参考とするもの	2件
	D：計画等に反映できないもの	0件
	E：その他の感想や質問など	1件

〔項目名 計画全般 〕

番号	意見の概要	意見に対する市の考え方	反映区分
1	第3期宍粟市子ども・子育て支援事業計画について、近年の多様化する保育等の子育てニーズや社会状況をふまえた計画であることが確認でき、宍粟市がめざす子ども・子育て支援事業計画については概ね賛成です。	お寄せいただいたご意見は、計画策定の参考とさせていただきます。	E

〔項目名 「基本目標4 ①質の高い教育・保育の環境整備」 〕

番号	意見の概要	意見に対する市の考え方	反映区分
2	最近の市内公立学校園の統廃合に見られる教育・保育環境への影響が懸念されます。幼児・児童数の減少でなく、建物の老朽化等によるものは別の対応ができたのではないのでしょうか。 「基本目標4 ①質の高い教育・保育の環境整備」という教育・保育の質の担保のためには公立学校園の充実が欠かせません。公立園に子どもを通わせる保護者として宍粟市の教育・保育	宍粟市において少子化による人口減少、過疎化が進行する中で保育教諭等の人材不足が懸念されるところです。本市においては、宍粟市立総合教育センター事業による課題別研修、ライフステージ別研修、指定研究等による教育・保育の質の向上のより一層の充実を図るとともに、研修機会の提供などに努め、公立園所の持つ役割を果たしていきたいと考えています。	C

	の質の高さには驚かされます。これまで教育・保育に関わってきた方々の尽力によって継承されてきた優れた宍粟市の教育・保育人材と施設（人的・物的環境）を次の世代にも残してほしいと願っています。そのためには、子ども・子育て支援における間接投資と呼ばれる教育・保育の教職員へのサポート・支援や投資がより一層必要であると思います。次期指導要領・教育要領改訂に向けた答申においても、公立園の支援は明示されています。 また、まちと自然環境が近いというこの宍粟市特有の環境を生かした学校園施設の充実と再整備も同時に必要な取組であると思います。一度失った自然環境を再生することが難しいように、教育・保育環境もマンパワーが衰えると立て直しが厳しくなります。	また、令和５年度に学識経験者や、教員、保育教諭等で構成する「しそっ幼児教育支援委員会」を設置し、豊かな環境を通した保育の質を高めるための公開保育や義務教育への円滑な接続に向けモデル研究に取り組むなど、公民の枠を超えて市内すべての幼児教育・保育施設における教育・保育の質の向上をめざしています。 お寄せいただいたご意見は、今後の施策の参考にさせていただきたいと考えています。	
--	---	--	--

〔項目名 その他 〕

番号	意見の概要	意見に対する市の考え方	反映区分
3	子どもたちの居場所、学習環境としての機能的な図書館及び児童センターの再整備が必要に思います。ご検討いただけたら幸いです。	市立図書館については、所管する教育委員会の第２期社会教育振興計画に基づいて整備を検討していきます。 また、児童センター（児童館）については、現在のところ整備計画はありませんが、子どもたちが安全・安心な環境でいきいきと成長できるよう、引き続きニーズの把握に努めてまいります。	C